

日本共産党 和歌山市会議員

ひめだ高宏ニュース

No. 754

'07. 2. 6

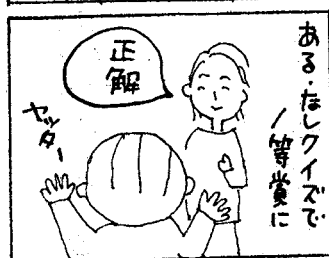
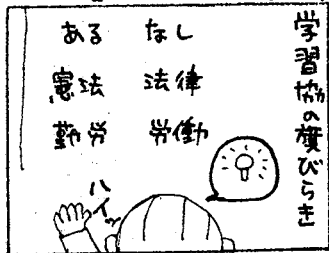
まもなく2月定例市議会が

まもなく2月定例市議会が、2月5日(月)市議会・議員定数問題検討協議会が開かれ、議長への報告文の確認が行われ、検討協議会は終了しました。

議員定数問題検討協議会 報告文をまとめた

2月5日(月)市議会・議員定数問題検討協議会が開かれ、議長への報告文の確認が行われ、検討協議会は終了しました。報告文は「当協議会は、06年6月30日に設置されて以来、計6回にわたり議員定数問題を検討すべく開催され、さまざま角度から調査し、協議・検討を重ねてまいりましたが、

フリーの人々



法定数46の県市所在地中核市の定数

市名	人口(06.4.1)	条例定数
大分	464,964	46
宇都宮	456,603	45
金沢	452,892	40
長崎	452,002	44
岐阜	422,087	44
富山	417,247	46
高松	416,231	40
長野	381,592	39
和歌山	373,827	42
奈良	371,910	44
宮崎	364,985	46
秋田	330,901	42
高知	327,646	40
青森	313,733	41
平均	396,187	42

去る1月29日の協議会をもって開会することに決しましたので、その旨、議長に報告いたします。なお協議会を開会するに当たり、意見の集約を見るには至りませんでした」として、開催日別の議事、概要と資料を添付してまいります。左表は、その中の資料の一つで、法定数が46の県市所在地中核市の条例定数です。和歌山市は、14市中、

人口での番めです。和歌山市の条例定数は42で、すでに法定数から4人減らしています。また、平均的な定数となっています。この報告は、議長から幹事会議に示される予定で

こんにちは

県会議員の
ふじい健太郎です。
(4の183)

柳沢厚生労働相が「女性子どもを産む機械」と発言したことには批判が広がっています。日本共産党も関係の資格なしとして辞任を求めています。女性問題や少子化対策を担当する大臣として、さわしくないことは誰がみても明らかです。女性を機械にたとえること自身、政治家としての見識を疑いますが、歴代内閣と安倍内閣の政治姿勢が問われる問題だと思えます。



ふじい健太郎 県会議員

これまで人間を人間と思わない政治が進められてきました。ワーキングプアといわれるように派遣労働、パート労働が広がり人間を安上がりになり機械としかみない雇用政策、世界一高い教育費と過度の受験競争を子どもたちの世界に押し付け、子どもたちの夢や希望を打ち砕く教育政策、高齢者を枯れ枝にたとえ水をやる必要はないとした医療・福祉政策など非人間的な政治にストップをかけることが求められています。

和歌山学習協の旗びらき

2月7日(木)夜、学習協(和歌山県勤労者学習協会)の旗びらきに、日本共産党市議団から大村主馬議員と私、ひめだが参加しました。

学習協の会員として、私がかしているのは、会費をなく、学習の友・わかやま学習新聞を読む、旗びらきに参加して理事長特製のおでんを食べることです。

教職員後援会の新春のついで

2月3日(土)夜、教職員後援会の新春のついでが開かれ、日本共産党議員団から、ふじい健太郎県議、大村主馬市会議員と私、ひめだも参加しました。

私は、市議会の状況を報告し、5選めへの決意をのべました。

り、今年も次々に正解を出す方達に感心しました。なぞぞぞ、等になりました。(一面4コマまんがで紹介)

べました。

おいしいごちそうをいただきながら、退職した方が後援会事務所を毎日イキイキ活動している話を聞いた。私自身の活動への質問に答えたりして、おいしい楽しいついででした。

こどもたちは



「毎日」(1月29日付)は、内閣支持率の40%への落ち込み、若年層を中心とした支持離れ、政党離れを報じました。無党派は、すべての年

代で前月の調査より増加。20代は、26ポイント増の66%と高いといえます。

記事は、事務所費問題などが影響しているという首相周辺の分析を紹介しています。

女性を「子どもを産む機械」とした柳沢厚生労働大臣の発言への首相の対応は、世論調査のあとです。愛知

北九州の選挙では発言の影響が指摘されました。

政治資金の不透明な扱いは、希薄な権威感、国民の怒りを理解できない政治家には厳しい審判を下すしかありません。



くにげ 秀明 (参議院議員)

潮流

(07.2.2付け紙)

「従軍慰安婦」番組がない話があります。

子さんや西野瑠美子さんの写真を載せ、喜びの声を伝えていきます。NHKは、原告の声を黙殺したうえで、「承服できない」との自身の考えを紹介し、安倍首相を登場させました。「へ判決で、政治介入していないことが明確になった」と、安倍首相と政治家との面会と番組づくりは「無関係」とする、NHKのいい分も認められたかのような報道です。しかし、判決は違いました。安倍氏らがこく修正を繰り返した。自主・独立の編集権をみずから放棄したに等しい▼NHK夜9時のニュースは、異様に映りました。勝訴した原告は、取材に協力したバウネットジャパン(「戦争と女性への暴力」日本ネットワーク)とこそがニュースは、肝心の原告の表情を伝えます▼翌日の朝刊はたいてい、原告の東海林路得

さめぐる裁判で判決がいい渡された日の、NHKの報道です▼東京高裁の判決は、おおよそ次のようにまとめられます。NHKは、取材に協力した人たちの期待と信頼を裏切り、もともとの趣旨と違う番組に変えてしまった。国会議員の発言を必要以上に重くうけとめ、彼らの意図をおしはかて修正を繰り返した。自主・独立の編集権をみずから放棄したに等しい▼NHK夜9時のニュースは、異様に映りました。勝訴した原告は、取材に協力したバウネットジャパン(「戦争と女性への暴力」日本ネットワーク)とこそがニュースは、肝心の原告の表情を伝えます▼翌日の朝刊はたいてい、原告の東海林路得

じん 赤旗 日刊誌 2900円/月